

第 51 回

海外視察 in Australia（番外編）

皆さん、こんにちは。札幌オフィス所属 J3 の N.S です。今回は海外視察で起きたハプニングや思い出をお話ししようと思います。



海外視察の日程は月曜から金曜までで、土曜には羽田経由で札幌に戻る予定でした。ところが土曜の早朝になって搭乗予定だった便が欠航となり、急遽シドニーに延

泊して日曜にバンコク経由で帰国する事になりました。欠航は仕方がないとしても急にタイ行きが決まり、かつ他のメンバーは別便の羽田経由で帰国していたため、なぜ自分だけ…！と焦りました。とりあえずタイ語のコップンカー（ありがとう）とサワディーカー

(こんにちは)だけを覚えてスワンナプーム空港内を散策しましたが、お店で買い物をしたりマッサージを受けたり、トムヤムクンを食べたりするくらいであれば意外とこの二語とジェスチャーだけでなんとかなりました。次第に不安も薄れて、タイにもお辞儀の文化があるのを見て、英語を話していてもお辞儀の癖だけは抜けない私はすでに半分は帰って来たような気さえしました。



シドニーのスタバで抹茶とミントが入ったコーヒーを見かけ、日本にはない組み合わせだと思い挑戦しました。思いの他美味しかったです。日本では緑茶や

麦茶、ほうじ茶などお茶の種類が豊富ですが、オーストラリアではエスプレッソやラテなどコーヒーの種

類が豊富でした。また、日本ではあまり見かけませんが、訪問先のドリンクメニューやホテルの朝食会場などでミントティーをよく目にしました。ノンカフェインなのにミントの清涼感で頭がスッキリするので、良い飲み物を発見したなと思いました。最近は仕事中でも飲んでいきます。

4回に渡り海外視察について紹介してきました。ワークライフバランスを重視し中小法人の地方オフィスを選んだ時点で、正直自分の得意である英語を活かす事は諦めようと思っていたのですが、入社二年目にしてこのような機会に恵まれました。チャンスは環境に与えられるのを待つのではなく、自分から掴みに行けば、意外と巡ってくるものだと思います。また、諸々をシドニーから学んで帰ってきてもなお、私はアークを選んで良かったと思いました。ご興味ある方、お声がけいただければお話ししますので是非イベント等に来てみてくださいね！